

実践教育

ジャーナル Vol.38 No.2

特集：AIなどの情報技術に対応した機械技術教育

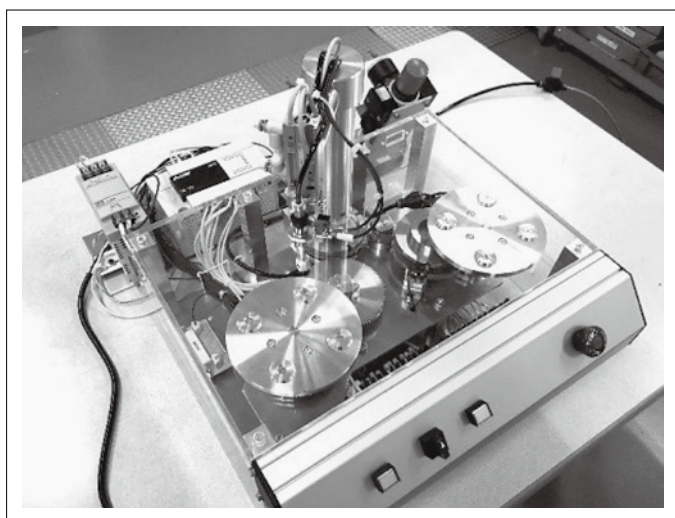
C O N T E N T S

巻頭言	山形県立産業技術短期大学の最近の取組について	尾形 健明	1
特集	能開大における教育手法の検討と総合制作実習での実践	安倍 貴博	2
	機械学習の活用事例	吉崎 昌彦	6
	GPSを活用した自動操舵システムの制御プログラム開発	恩田 邦夫、中田 英次、大館 広之、葛西 毅	9
論文	NFCタグを用いた公開鍵暗号しきい値復号システムのセキュリティ強度向上	大村 光徳、宮崎 真一郎	13
実践教育報告	小径ボールエンドミル工具における加工精度の評価		
	－工具回転振れ量の影響について－	栗林 仁	21
	伝統技術の復元～機織機の製作～	石田 裕介	25
	カボチャ果柄切断作業の軽負荷化のための装置開発－第1報		
	－立位作業可能な軽量・低筋力要求ハサミの開発－	幾瀬 高志、横山 真樹、稲木 謙嗣	28
	移動式アームロボット教材（制御部分）の設計・製作について	広瀬 直俊	33
	技能五輪・若年者ものづくり大会を活用した人材育成について		
	－目的意識やモチベーションに及ぼす効果の一考察－	本間 義章	37
	手動式キャピラリレオメータの製作	加藤 和憲	41
談話室	機械系技術技能者の思考体系に関する考察	三嶋 幸彦	45
ミニミニ用語解説、正誤表	機械学習	中田 英次	48
会報	論文発行に関するご案内		49
	論文の原稿様式		51
	「実践教育ジャーナル」執筆マニュアルおよびフォーマット		53
	機械系ジャーナル賞【辻 茂賞】設立について		56
	入会申し込みについておよび広告募集要領、入会申込用紙		57

賛助会員名簿	61
出版物等広告	63
出版物一覧表	表3

編集後記	中田 英次	68
------	-------	----

ジャーナルについてのお知らせ	目次
----------------	----



表紙：技能五輪・若年者ものづくり大会を
活用した人材育成について
(本誌 40頁参照)
岩手県立産業技術短期大学校水沢校
本間 義章 氏 提供

***** ジャーナルについてのお知らせ *****

実践教育ジャーナルは、2008年の12月号(通巻120号)から統合(各系合同)されました。統合により投稿された原稿は、系にかかわらず掲載されることになりました。

各号の発刊予定日、原稿締め切り(予定)は以下の通りです。

尚、原稿の送付先については、各系のジャーナル編集委員にご確認ください。

年間ジャーナル発刊スケジュール

号	発刊日	原稿締め切り	担当系
1	3月20日	1月末	電気・電子・情報系
2	6月20日	3月末	機械系
3	9月20日	6月末	建設系
4	12月20日	10月末	機械系